

**流域下水道事業会計**  
令和2年度和歌山県流域下水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出  
収 入

款	項	目	予 定 額	備 考
1流域下水道事業収益	1営業収益		千円 2,801,759	
		1負担金	853,430	紀の川流域 593,335 紀の川中流流域 260,095
	2営業外収益	1施設使用料収益	81	紀の川流域 27 紀の川中流流域 54
		2他会計補助金	358,212	紀の川流域 89,030 紀の川中流流域 269,092 公営企業会計導入 90
		3建設負担金	68,004	紀の川流域 26,370 紀の川中流流域 41,634
		4長期前受金戻入	1,522,032	紀の川流域 818,002 紀の川中流流域 704,030

支 出				
款	項	目	予 定 額	備 考
1流域下水道事業費用	1営 業 費 用	1管渠・ポンプ場・処理場費	千円 2,801,759	
			2,543,681	
			1,021,649	紀の川流域 修繕費 22,300 委託料 560,559 建設事務費 2,985 役務費 637
				紀の川中流流域 修繕費 20,400 委託料 409,701 建設事務費 4,713 役務費 354
			1,522,032	紀の川流域 818,002 紀の川中流流域 704,030
	2営 業 外 費 用	1支払利息及び企業債取扱諸費	258,078	
			177,121	紀の川流域 62,660 紀の川中流流域 114,371 公営企業会計導入 90
			46,959	紀の川流域 25,623 紀の川中流流域 21,336
			33,998	紀の川流域 33,998

資 本 的 収 入 及 び 支 出  
収 入

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資 本 的 収 入	1 企 業 債		千円 1,365,708	
		1 企 業 債	168,000	紀の川流域 紀の川中流流域
	2 補 助 金		168,000	109,000
		1 国 庫 補 助 金	1,029,708	59,000
		2 他 会 計 補 助 金	438,000	紀の川流域 紀の川中流流域
	3 負 担 金		591,708	268,000
		1 建 設 負 担 金	168,000	170,000
			168,000	紀の川流域 紀の川中流流域 公営企業会計導入
			168,000	289,371 302,097 240
			168,000	109,000 59,000

支 出				
款	項	目	予 定 額	備 考
1資 本 的 支 出	1建 設 改 良 費		千円 1,365,708	
		1建 設 事 務 費	774,000	
			37,000	紀の川流域 22,000 紀の川中流流域 15,000
	2企 業 債 償 還 金	2流 域 下 水 道 建 設 事 業 費	737,000	紀の川流域 工事請負費 441,000 委託料 23,000 紀の川中流流域 工事請負費 263,000 委託料 10,000
		1企 業 債 償 還 金	591,708	591,708 紀の川流域 289,371 紀の川中流流域 302,097 公営企業会計導入 240

## 令和2年度和歌山県流域下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

千円

1	業務活動によるキャッシュ・フロー		
	当年度純利益		0
	減価償却費		1,522,032
	長期前受金戻入額		△1,522,032
	利息及び企業債取扱諸費		177,121
	小計		177,121
	利息及び企業債取扱諸費の支払額		△177,121
	業務活動によるキャッシュ・フロー		0
2	投資活動によるキャッシュ・フロー		
	有形固定資産の取得による支出		△774,000
	国庫補助金等による収入		606,000
	一般会計からの繰入金による収入		591,708
	投資活動によるキャッシュ・フロー		423,708
3	財務活動によるキャッシュ・フロー		
	企業債による収入		168,000
	企業債の償還による支出		△591,708
	財務活動によるキャッシュ・フロー		△423,708
	資金増減額		0
	資金期首残高		68,581
	資金期末残高		68,581

債務負担行為に関する調書

事 項	限 度 額	前年度末までの支払義務発生(見込)額		当該年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内訳			
		期 間	金 額	期 間	金 額	国庫支出金	企業債	その他	繰入金
(新 規)	千円		千円		千円	千円	千円	千円	千円
1令和2年度伊都浄化センター処理施設更新工事	250,000	—	—	1年	250,000	148,333	—	50,833	50,834
2令和2年度那賀浄化センター処理施設整備工事	50,000	—	—	1年	50,000	25,000	—	12,500	12,500

## 令和2年度和歌山県流域下水道事業予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

千円

千円

千円

千円

### 資 産 の 部

#### 1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

76,139,390

減 価 償 却 累 計 額

△22,814,180

有 形 固 定 資 産 合 計

53,325,210

(2) 無 形 固 定 資 産

無 形 固 定 資 産 合 計

12,750

固 定 資 産 合 計

53,337,960

#### 2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金

68,581

(2) 未 収 金

50,000

流 動 資 産 合 計

118,581

資 産 合 計

53,456,541

### 負 債 の 部

#### 3 固 定 負 債

(1) 企 業 債

8,675,033

固 定 負 債 合 計

8,675,033





## 注 記

### I. 重要な会計方針に関する注記

#### 1 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法によっている。

#### 2 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

##### ・減価償却の方法

定額法による。

##### ・主な耐用年数

建 物 8～50年

構 築 物 30～50年

機械及び装置 8～20年

工具器具及び備品 5～15年

車 両 6年

##### (2) 無形固定資産

##### ・減価償却の方法

定額法による。

#### 3 引当金の計上方法

##### ・貸倒引当金

貸倒実績がないため、計上していない。

#### 4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II. 予定キャッシュフロー計算書に関する注記

該当なし。

III. 予定貸借対照表に関する注記

貸借対照表に計上されている企業債については、一般会計が負担する。

IV. セグメント情報に関する注記

該当なし。

V. 減損損失に関する注記

該当なし。

VI. リース契約により使用する固定資産に関する注記

該当なし。

VII. 重要な後発事象に関する注記

該当なし。

VIII. その他の注記

該当なし。

## 令和元年度和歌山県流域下水道事業予定損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

	千円	千円	千円
1 営業収益			
(1) 負担金	699,430	699,430	
2 営業費用			
(1) 管渠・ポンプ場・処理場費	758,025		
(2) 総係費	1,575,295	2,333,320	
営業損失			1,633,890
3 営業外収益			
(1) 施設使用料収益	81		
(2) 他会計補助金	297,432		
(3) その他負担金	14,528		
(4) 長期前受金戻入	1,575,295		
(5) 雑収益	4,532	1,891,868	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	186,829		
(2) 消費税及び地方消費税	24,959		
(3) 一般会計繰出金	30,561	242,349	1,649,519
経常利益			15,629

当 年 度 純 利 益	15,629
前年度繰越利益剰余金	<u>0</u>
当年度未処分利益剰余金	<u><u>15,629</u></u>

## 令和元年度和歌山県流域下水道事業予定貸借対照表

(令和2年3月31日)

千円

千円

千円

千円

### 資 産 の 部

#### 1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

75,365,390

減 価 償 却 累 計 額

△21,292,148

有 形 固 定 資 産 合 計

54,073,242

(2) 無 形 固 定 資 産

無 形 固 定 資 産 合 計

12,750

固 定 資 産 合 計

54,085,992

#### 2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金

68,581

(2) 未 収 金

50,000

流 動 資 産 合 計

118,581

資 産 合 計

54,204,573

### 負 債 の 部

#### 3 固 定 負 債

(1) 企 業 債

9,117,103

固 定 負 債 合 計

9,117,103

